

平成 18 年度 推進担当漁協職員研修会 開催！ ～ 全国から 25 漁協 26 名が出席 ～



7月27日(木)に東京水道橋において、北は北海道から南は沖縄まで25漁協26名の「ぎょさい」を担当されている漁協職員の方々にお集まりいただき、事務研修を通じて情報交換等を図る「平成18年度 推進担当漁協職員研修会」を開催いたしました。

はじめに、主催者を代表して漁済連参事の猪苗代が新全国運動「浜を守る！ぎょさい総加入運動」と「漁業共済基盤強化事業」についての活用と協力をお願いする旨挨拶した後、各参加者に所属漁協の概要等を含めた自己紹介を行っていただきました。

研修会では、漁済連事務局より新全国運動「浜を守る！ぎょさい総加入運動」と、今年度から国が実施する新たな掛金助成事業である「漁業共済基盤強化事業」について説明した後、水産庁の小陽指導官より「平成18年度水産予算の概要・重点事項」、「漁業共済基盤強化事業の概要」及び「水産基本法制定の背景」についてご講演いただきました。引き続き、漁済連各担当者より漁業共済の事務手続きについて説明し、意見交換に移りました。意見交換では、制度改善についての浜の声を紹介する等、参加者の皆さんから活発的な発言があり、盛会裡のうちに研修会は終了しました。

新全国運動「浜を守る！ぎょさい総加入運動」の目標である漁業の主要な担い手の全員加入と真に経営安定に役立つための補償力アップの達成に向け、共済団体一丸となって加入推進に取り組んで参りたいと思いますので、漁業共済基盤強化事業を有効に活用し、多くの漁業者に「ぎょさい」に加入していただきますように、研修会でご理解頂きました内容を浜で活用していただきたいと存じます。